

手話の日 ブルーライトアップ



9月23日の「手話の日」「手話言語の国際デー」に合わせて、ふれあいセンター久喜の中庭でブルーライトアップが行われました。このイベントは、世界各地の施設等を「平和」を表す青色の光で照らし、手話が言語であることへの認知を広めるものです。当日は、東京2025デフリンピックに出場する久喜市出身の川島真琴選手も会場に駆けつけ、集まった皆さんに大会への抱負などを語りました。

